

## 2024 年度主題科目 リーディングリスト

- \*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード: その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度: 1~3 (数が大きいほど難易度が高い) / (5) 推薦した教員のコメント (80~100 字程度) / (6) 推薦者の名前、所属
- 推薦図書が 2 冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。
- ※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。
  - 【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

リーディングリストに掲載されている本は、主に中央図書館 2F の特設コーナー (ゲートを抜けて、突き当りを左折) に配架されています。一部、この場所に配架されていない本もありますので、見つからない場合は図書館 HP の蔵書検索で配置場所を確認してください。

- (1) ウィリアム・ハーヴィ著、岩間吉也訳 (2005 年) 『心臓の動きと血液の流れ』講談社 ISBN: 4-06-159697-7
- (2) 関連する主題: 主題-健康を支えるからだの仕組み、生理学 循環器
- (3) キーワード: 心臓、循環系、
- (4) 難易度: 
- (5) 血液は、心臓から動脈、静脈を経て、再び心臓に戻る循環運動を行うことを証明し、循環器という概念を提唱した 1628 年刊行の著書の日本語訳。近代生理学の金字塔として知られる。時代を経ても変わらない科学的問題解決方法、態度を理解することができる。
- (6) 推薦者: 平野勝也 (医学部)

- (1) 藤元 宏和著 (2008 年) 『細胞夜話』パードレ ISBN-10: 4434121634
- (2) 関連する主題: 主題-健康を支えるからだの仕組み、細胞生物学、生理学
- (3) キーワード: 科学史、細胞、研究技術
- (4) 難易度: 
- (5) 細胞生物学に関する知見や現在用いられている研究方法がどのような経緯で成立したかが、苦労話やトリビア的な話題を含めて語られる。研究者の着想、生き様、さらには運不運など裏話的科学史として気軽に楽しめる。研究上の困難を乗り越えるヒントを歴史から学ぶ。
- (6) 推薦者: 平野勝也 (医学部)

- (1) 大橋俊夫・河合桂子著 (2016 年) 『生きているしくみがわかる生理学』医学書院
- (2) 関連する主題: 主題-健康を支えるからだの仕組み、人体生理学
- (3) キーワード: 人体のしくみ、生理学
- (4) 難易度: 
- (5) 退職した生理学教授 (大橋) と現役の生理学教授 (河合) による、日々の健康に生かす知恵となることを主眼に生理学の知識をかみ砕いて解説した一般向けの生理学入門書
- (6) 推薦者: 平野勝也 (医学部)

\*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード : その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度 : 1~3 (数が大きいほど難易度が高い) / (5) 推薦した教員のコメント / (6) 推薦者の名前、所属

推薦図書が2冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。

- ・※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。
- ・【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

- (1) 小林 昭夫, 1988, ヒコークで知る飛行の原理—身近に学ぶ航空力学 (ブルーバックス), 講談社
- (2) 関連する主題 : 主題 領域Ⅲ「産業・技術・都市」
- (3) キーワード : 安定性, 揚力
- (4) 難易度 : 
- (5) 飛行機にかかる力、主翼や尾翼、舵の役割を詳しく解説しているので、授業の後半がわかりやすくなります。厚紙組み立て紙飛行機の設計法の部分は、折り紙飛行機にも応用できて良いです。
- (6) 推薦者 : 岩本 幸治 (愛媛大学工学部)

- (1) ヘンク テネケス著, 高橋 健次訳, 1999, 鳥と飛行機どこがちがうか—飛行の科学入門, 草思社
- (2) 関連する主題 : 主題 領域Ⅲ「産業・技術・都市」
- (3) キーワード : 揚力, 鳥
- (4) 難易度 : 
- (5) 27ページの図2「飛行相関図」が素晴らしい。両対数グラフで直線に乗るデータは、適切な無次元化をすれば全てのデータが同じ数値をとる、という流れの相似則を表しています。
- (6) 推薦者 : 岩本 幸治 (愛媛大学工学部)

- (1) 「生物多様性概論—自然のしくみと社会のとりくみ—」朝倉書店 978-4254171648
- (2) 関連する主題 : 主題 B-5
- (3) キーワード : 生物多様性
- (4) 難易度 : 
- (5) 生物多様性とそれを取り巻く社会や環境の問題をわかりやすく解説している入門書。
- (6) 推薦者 : 吉富博之 (愛媛大学ミュージアム)

- (1) 「ネコ・かわいい殺し屋—生態系への影響を科学する」築地書館 978-4806715801
- (2) 関連する主題 : 主題 B-5
- (3) キーワード : 外来種
- (4) 難易度 : 
- (5) 講義内でも触れているノネコ問題は、世界共通の大きな問題であるが、何が問題なのか、どう解決させていくべきかが判る。感情論ではなく事実に基づいた良書。
- (6) 推薦者 : 吉富博之 (愛媛大学ミュージアム)

\*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード : その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度 : 1~3 (数が大きいほど難易度が高い) / (5) 推薦した教員のコメント / (6) 推薦者の名前、所属

推薦図書が2冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。

- ※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。
- 【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

(1) 「侵略! 外来いきもの凶鑑 もてあそばれた者たちの逆襲」 パルコ 978-4865062922

(2) 関連する主題 : 主題 B-5

(3) キーワード : 外来種

(4) 難易度 : 

(5) 子供向けの、漫画が主体の書籍であるが、現在市販されている外来生物の書籍の中で最も解りやすく最も網羅的なものである。外来生物の専門家が監修していることから、内容に間違いがなく最新の知見が含まれている。

(6) 推薦者 : 吉富博之 (愛媛大学ミュージアム)

(1) 藤家洋一著 「原子力」 ERC 出版 2005 年刊

(2) 関連する主題 : 主題 領域Ⅲ「産業・技術・都市」

(3) キーワード : 放射線 エネルギー 核分裂 核融合

(4) 難易度 : 

(5) 原子力について、事実を客観的に理解するためにやさしく書いてある。原子力に関連する問題に対して、サイエンスの立場からきちんとした意見を言うために、ぜひ勉強してほしい。

(6) 推薦者 : 岡野 聡 (愛媛大学)

(1) 多田順一郎著 「《疑問が解ける》放射線・放射能の本」 オム社 2014 年刊

(2) 関連する主題 : 主題 領域Ⅲ「産業・技術・都市」

(3) キーワード : 放射能・放射線・生体・安全・原発

(4) 難易度 : 

(5) 放射線・放射能に対する疑問が解け、本質から理解できます。読みやすいので、入門書としてよいかと思えます。

(6) 推薦者 : 岡野 聡 (愛媛大学)

\*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード : その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度 : 1~3 (数が大きいほど難易度が高い) / (5) 推薦した教員のコメント / (6) 推薦者の名前、所属

推薦図書が2冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。

・※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。

・【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

(1) 長谷川集平著 (1988年)「絵本づくりトレーニング」

(2) 関連する主題 : 絵本の研究

(3) キーワード : 絵本モンタージュ、正面性、順勝手、逆勝手、画面

(4) 難易度 : 

(5) 絵本のめぐりによって成立する絵本モンタージュ論の入門書であり、絵本モンタージュ論に基づく絵本

作りの入門書でもある。

(6) 推薦者 : 余郷裕次 (鳴門教育大学大学院)

(1) ジム・トレリス著 亀井よし子訳 (1987年)「読み聞かせ この素晴らしい世界」

(2) 関連する主題 : 絵本の研究

(3) キーワード : 読み聞かせ、読書、黙読の時間、絵本

(4) 難易度 : 

(5) 読み聞かせのバイブルのような著書。読み聞かせをする根拠とその哲学とが分かりやすく語られている。

絵本の読み聞かせへの身配りもある。特に、「黙読の時間」の提案は重要である。

(6) 推薦者 : 余郷裕次 (鳴門教育大学大学院)

(1) 【新】一般社団法人日本産業技術教育学会 (編), 2019年, 小・中・高等学校でのプログラミング教育実践 問題解決を目的とした論理的思考力の育成, 九州大学出版会

(2) 関連する主題 : 領域Ⅱ「思考・行動・生活」

(3) キーワード : 情報活用能力, プログラミング教育, 情報教育

(4) 難易度 : 

(5) 2020年度から学校教育においてプログラミング教育が必修化されました。小・中・高等学校を通じたプログラミング教育実践を扱っており, 学校種や教科を超えた幅広い方々にとって参考となる書籍です。

(6) 推薦者 : 匿名

- \*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード : その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度 : 1~3 (数が大きいほど難易度が高い) / (5) 推薦した教員のコメント / (6) 推薦者の名前、所属
- 推薦図書が2冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。
- ・※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。
  - ・【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

- (1) 【新】すずらんの会 (編) 2002 電池が切れるまで: 子ども病院からのメッセージ 角川書店
- (2) 関連する主題: 領域Ⅱ
- (3) キーワード: 生死観、疾病、院内学級
- (4) 難易度: 
- (5) 病気になったことで、命の大切さを感じたり、一生懸命に生きることを考えたりする院内学級の子供たち。いつもにこにこ笑顔の看護師さんに憧れて、退院後に看護学校に行く子もいれば、病院で亡くなって行く子もいます。この子供たちに学びながら、私達も生きること、死ぬことについて深く考えられる大人になりたいものです。
- (6) 推薦者: 林 智一

- (1) 【新】藤子不二雄<sup>Ⓐ</sup> 2012 まんが道 (全10巻) 小学館
- (2) 関連する主題: 領域Ⅱ
- (3) キーワード: 職業選択、友情
- (4) 難易度: 
- (5) 藤子<sup>Ⓐ</sup>先生と藤子F先生の出会い、そしてプロのまんが家を目指してカリカリとペンを走らせる毎日。自分の好きなことを職業にするのはたいへんですが、夢を諦めない二人の姿に胸が熱くなることでしょう。子ども時代の友情が大人になっても続いていくこと。それは、二人の藤子先生が私たちに残してくれたもっとも美しい物語かも知れません。
- (6) 推薦者: 林 智一

- (1) 【新】高橋昌一郎 2021 反オカルト論 光文社
- (2) 関連する主題: 領域Ⅱ
- (3) キーワード: 批判的思考、科学
- (4) 難易度: 
- (5) 占いや靈感商法、死後の世界など、オカルトは今も多様な姿で生き続けています。みなさんも、ついだまされてしまっていないませんか? どうしてそんな非科学的なことを私たちは信じこんでしまうのでしょうか。STAP 細胞事件についても、オカルトとして詳細に語られていて、自然科学を志向するみなさんにも興味深い内容です。
- (6) 推薦者: 林 智一

\*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード : その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度 : 1~3 (数が大きいほど難易度が高い) / (5) 推薦した教員のコメント / (6) 推薦者の名前、所属

推薦図書が2冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。

・※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。

・【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

(1) 【新】工藤勇一(2023年)『考える。動く。自由になる。-15歳からの人生戦略』実務教育出版

(2) 関連する主題 : 領域 I 「経済・社会・文化」

(3) キーワード : 学校教育・対話

(4) 難易度 : 

(5) 自分、社会、学校、(他)人、学びというタイトルが付いた全5章構成です。筆者は、心の教育に偏りがちな教育ではなく、対立を前提として、対立を乗り越える民主的な対話を提案しています。多数決に対してもダウトをかけています。15歳から読める本です。

(6) 推薦者 : 神野幸隆 (教育学部 社会領域)

(1) 【新】工藤勇一(2022年)『子どもたちに民主主義を教えよう-対立から合意を導く力を育む』あさま社

(2) 関連する主題 : 領域 I 「経済・社会・文化」

(3) キーワード : 学校教育・民主主義・対話・学級経営

(4) 難易度 : 

(5) 教育現場で民主主義の価値を教えることの重要性を説いている本です。筆者は子どもたちが実際に意見を述べ、議論し、合意形成を体験することを通じて、民主主義の本質を学ぶべきだと主張します。また、教師は生徒の自主性を尊重し、彼らが主体的に問題解決に取り組む機会を提供することが求められると強調しています。学級経営を考える参考になります。教職に就く人にはぜひ、読んで欲しいです。

(6) 推薦者 : 神野幸隆 (教育学部 社会領域)

(1) 【新】水原克敏(2017年)『学校を考えるっておもしろい!! 増補改訂版: 教養としての教育学 TA と共に創るアクティブ・ラーニングの大規模授業』東北大学出版会

(2) 関連する主題 : 領域 I 「経済・社会・文化」

(3) キーワード : 学校教育

(4) 難易度 : 

(5) 学校制度が出来た140年前から10年から20年ごとの区切りで主な教育に関する改革や出来事をふりかえっていきます。社会の変化と学校制度を関連づけながら学ぶことができます。章と章の間にあるトピックも面白いです。教育に関する出来事が網羅的に概要を把握するには最適の本です。

(6) 推薦者 : 神野幸隆 (教育学部 社会領域)

\*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード : その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度 : 1~3 (数が大きいほど難易度が高い) / (5) 推薦した教員のコメント / (6) 推薦者の名前、所属

推薦図書が2冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。

・※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。

・【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

(1) 【新】 笹 公人 (2023) シン・短歌入門 (NHK 短歌)

(2) 関連する主題 : 領域 I 「経済・社会・文化」

(3) キーワード : 短歌

(4) 難易度 : 

(5) 短歌には優れた入門書が多い。このこと自体が日本における短歌の性格をあらわしているにちがいない。我々は生活をひきつれて短歌に自然に入ってゆける。そんな感想を持たされる優れた入門書である。

(6) 推薦者 : 渡邊史郎 (教育学部)

(1) 【新】 上野 誠 (2024) 短歌を楽しむ基礎知識 (角川選書 670)

(2) 関連する主題 : 領域 I 「経済・社会・文化」

(3) キーワード : 短歌

(4) 難易度 : 

(5) 上野氏は万葉文化論の学者であるが、氏が中心となって編まれた「短歌の基礎」のための本である。日本の文化の中心にいすわり、紫式部、様々な武士たち、近代の政治家たちをも生産者とするこの文化とは一体何であろうか。

(6) 推薦者 : 渡邊史郎 (教育学部)

(1) 【新】 田口道昭 (2017) 「石川啄木論攷: 青年・国家・自然主義 (近代文学研究叢刊 60)

(2) 関連する主題 : 領域 I 「経済・社会・文化」

(3) キーワード : 短歌・文学史

(4) 難易度 : 

(5) 石川啄木論の最高峰の一つ。啄木の歌の時代を超えた性格に対して、徹底的に同時代性を生きた文学者としてとらえた論考である。生々しい「ただの青年」として啄木がよみがえる。

(6) 推薦者 : 渡邊史郎 (教育学部)

\*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード：その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度：1～3 (数が大きいほど難易度が高い) / (5) 推薦した教員のコメント / (6) 推薦者の名前、所属

推薦図書が2冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。

・※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。

・【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

(1) 【新】 M・マイヤー 著, 田中 浩・金井 和子 訳 (1983 年) 『彼らは自由だと思っていた：元ナチ党員十人の思想と行動』

(2) 関連する主題：主題科目領域Ⅰ「経済・社会・文化」

(3) キーワード：政治思想, ファシズム, 近代史

(4) 難易度： 

(5) ウクライナ戦争, イスラエルのパレスチナ侵攻, 中国の海洋進出, 台湾問題, 北朝鮮の核開発, 気候変動, 食糧問題, AI の進歩など, 世界は日々変化しています。日本の社会の在り方も, 気づかないうちに大きく変化しています。変化が起きているにもかかわらず, 私たちは容易に気づくことができない。そのことを考えるための古くて新しい本です。

(6) 推薦者：鈴木正行 (教育学部)

(1) 【新】 岸本聡子, 2020, 水道、再び公営化!, 集英社 (集英社新書)

(2) 関連する主題：領域Ⅳ「生命・環境・地球」

(3) キーワード：水資源, 水道経営, 自治体, 民営化, PFI

(4) 難易度： 

(5) 日本の多くの自治体は水道経営の危機に瀕しています。その危機を乗り越えようとして, ヨーロッパなどで導入された経営の民営化, 本著はその是非に迫ります。

(6) 推薦者：角道弘文 (創造工学部)

(1) 【新】 安成哲三, 2023, モンスーンの世界, 中央公論新社 (中公新書)

(2) 関連する主題：領域Ⅳ「生命・環境・地球」

(3) キーワード：気候, 風土, 水利用, 気候変動, 産業

(4) 難易度： 

(5) 私たちが暮らしているモンスーンアジアの気候のメカニズムを平易に理解できる良書です。気候をその地域の風土や文化と関連づけながら説明されています。

(6) 推薦者：角道弘文 (創造工学部)

- \*各項目に含まれる内容 (1) 書籍情報 / (2) その本が関連する主題 / (3) キーワード：その本が関連するテーマなど / (4) 本の難易度：1～3（数が大きいほど難易度が高い） / (5) 推薦した教員のコメント / (6) 推薦者の名前、所属
- 推薦図書が2冊以上ある場合、学生に読ませたいものから順に記載する。
- ・※がついている本は絶版等のため配架されていません。ご注意ください。
  - ・【新】がついている本は今年度新たに配架された本です。

- (1) 【新】中貝宗治, 2023, なぜ豊岡は世界に注目されるのか, 集英社 (集英社新書)
- (2) 関連する主題：領域IV「生命・環境・地球」
- (3) キーワード：生物多様性, 農村生態系, 地方創生
- (4) 難易度： 
- (5) 著者の中貝さんは兵庫県豊岡市の元市長。水田の生態系を象徴する生きものであるコウノトリの復活を地域づくり戦略の中心に位置づけたことで知られる豊岡市。元市長の奮闘記です。
- (6) 推薦者：角道弘文 (創造工学部)

- (1) 【新】トムソンネット編；山本祥司 [ほか] 著 (2022 年) 『図説生命保険ビジネス』 金融財政事情研究会
- (2) 関連する主題：領域 I 「経済・社会・文化」
- (3) キーワード：「生命保険の仕組み」「社会保険の仕組みと民間生命保険」
- (4) 難易度： 
- (5) 生命保険ビジネスのなりたち、商品開発から募集、保険金支払いに至る業務のポイント、経営環境の変化と今後の経営戦略方向がわかりやすく解説されています。
- (6) 推薦者：萩原 信裕

- (1) 【新】著：岸本忠三 著：中嶋彰 (2009 年) 『新・現代免疫物語 「抗体医薬」と「自然免疫」の驚異 (ブルーバックス)』、講談社
- (2) 関連する主題：領域 IV「生命・環境・地球」
- (3) キーワード：免疫、自己免疫、抗体
- (4) 難易度： 
- (5) 免疫の話素人にも興味深く、解りやすく説明している。免疫の読み物として最適。
- (6) 推薦者：星野克明 (医学部)

- (1) 【新】著：審良静男 著：黒崎知博 (2014 年) 『新しい免疫入門 自然免疫から自然炎症まで (ブルーバックス)』、講談社
- (2) 関連する主題：領域 IV「生命・環境・地球」
- (3) キーワード：免疫、感染
- (4) 難易度： 
- (5) 自然免疫研究の世界的権威である審良静男教授が、最新の研究成果を解説している。
- (6) 推薦者：星野克明 (医学部)